

人権教育にかかわる年間指導計画(第5学年)

江戸川区立篠崎第五小学校

年間指導計画作成のための方針

- 児童が一人一人のよさを認め、よりよい人間関係を作るために、かかわり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てる指導を行う。
- 体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようにする。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	人権課題を考慮しながら学年・学級目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築き、児童の学校生活への適応を図る。			一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められるという存在感や安心感をもつことができるようにする。			この1年間での自他の良さの伸びや高まりを実感できるようにする。				
各教科・読書科	算数 児童一人一人が基礎的・基本的な知識・技能を習得し、思考力・判断力・表現力を高めるための、少人数習熟度別指導によるきめ細かい授業											
	<p>国語「わたしは木」 友達の言葉や動作を受け止めてつなげる。</p> <p>社会「様々な自然とくらし」 環境に適応して生活する人々の知恵や</p> <p>体育「短距離走・リレー」 公正・協力の態度を身に付ける。</p>	<p>国語「いつか大切なところ」 登場人物の心情を想像し、その移り</p>	<p>国語「言葉と事実」 言葉で事実を表すことに</p> <p>理科「生命のつながり」 命の不思議に触れ、生命あるものを大切に</p> <p>社会「わたしたちの生活と食糧生産」 食糧生産のためにはたくさんの苦労と</p>		<p>国語「AIとのくらし」 立場を決めて話し合い、さまざまな意見を聞いて自分の考えを広げる。</p> <p>体育「心と健康」 体の状態と心はつながっていることを理解し、心の健康について考える。</p>	<p>国語「大造じいさんとがん」 登場人物の生き方に共感しながら読み、感想をもつ。</p>		<p>国語「マンガの方法」 事象に対する自分の見方やとらえ</p> <p>体育「サッカー・バスケットボール」 友達と協力して練習やゲームを楽しむ。</p>	<p>国語「みずぎさしの旅」 金子みすゞについて知り、命あるものへの慈しみの姿勢</p> <p>社会「私たちの生活と環境」 自分たちを取り巻く環境の問題について、自分たちでできること</p>			
特別の教科 道徳	<p>礼儀 あいさつの大切さを知り、気持ちのよいあいさつをしようとする。</p>	<p>思いやり親切 身近な人に温かい心で接し、親切にしようとする。</p>	<p>生命の尊重 かけがえのない生命の尊さに気づき、大切にしようとする。</p>	<p>信頼・友情 友達と仲良く助け合おうとする。</p>	<p>家族愛 家族を敬い、家庭の一員としての自覚をもち、明るい家庭を築こうとする気持ちをもつ。</p>	<p>善悪の判断 正しいと思っことは、勇気をもつて行おうとする。</p>	<p>思いやり親切 身近な人に温かい心をもち、親切にしようとする。</p>	<p>生命の尊重 身近な生き物の誕生や成長を優しく見つめ、命あるものを大切にしようとする。</p>	<p>思いやり親切 友達や幼い人に温かい心をもち、親切にしようとする。</p>	<p>生命の尊重 かけがえのない生命の尊さに気づき、大切にしようとする。</p>	<p>善悪の判断 よいと思うことは、すすんで行おうとする。</p>	
道徳総合的な学習の時間	「田んぼの学校」 田植えや稲刈りなどの作業を行う中で、人々との交流や食の大切さについて考える。					「ウインタースクールを成功させよう」 雪国の人々の生活の知恵や、自然について調べ、人間と自然の関わりを考える。						
特別活動	たてわり班活動、異年齢集団による児童の関わりを重視した活動											
	<p>学級活動 係や当番の仕事を通して、クラスや友達の役に立っていることを認め合う。</p>		<p>体育発表会 協力し合って演技をする。友達を応援する。</p>				<p>学芸的行事 友達のよさを認め合う。</p>				<p>学級活動 自己の成長を確認し、新学年に向けて。新たな目標を考える。</p>	
生活指導	基本的生活習慣の徹底											